

新着本紹介

- 一般書 ○児童書



●お金の不安がなくなる小さな習慣 心と財布に余裕が生まれる88のヒント／有川真由美(著)／毎日新聞出版

●こちら空港警察／中山 七里(著)／KADOKAWA

●台北アセット 公安外事・倉島警部補／今野 敏(著)／文藝春秋



○そうくんはいちねんせい／ながしま ひろみ(著)／アリス館

○大ピンチずかん2／鈴木のりたけ(作)／小学館

○10代から身につけたい「伝える力」／池上 彰(著)／PHP研究所

休館しています  
(本の特別整理期間)

期間：2月1日(木)～15日(木)

本の点検・館内整理などの作業を行っています。本の返却はブックポストをご利用ください(CD・紙芝居は破損するおそれがあるため除く)。

ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

イベント

ひなまつり展



期間：2月16日(金)～3月3日(日)

『2月22日はねこの日』にちなんで、猫に関するイベントや本の展示を実施します

🐾 2月16日(金)～25日(日)

- ・猫に関する本の展示

🐾 2月24日(土)・25日(日)

- ・絵本と紙芝居の読み聞かせ
- ・ワークショップ(猫のしおり作り)

午後2時30分～3時

★スペシャルゲスト：セラビーキャットびわ君

地域猫活動についてのお話もあるよ！みんなのこと待ってるニャン



お問合せ・お申込みは市立図書館まで



市立図書館 72-9254

ホームページ  
https://www.city.makurazaki.lg.jp/site/library/

★開館時間 9:30～18:00

カレンダー 2月10日～3月9日

日	月	火	水	木	金	土
						10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	1	2
3	4	5	6	7	8	9

- 📅 休館日 ☆ イベント
- 📅 おはなしのへや 午後3時～(絵本と紙芝居の読み聞かせ)

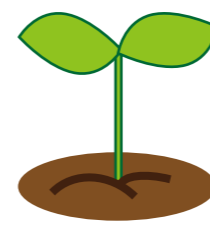
読み聞かせボランティアグループの紹介

●グループ名 おひさま 会員 4名

●活動場所 別府中学校 8時15分～8時30分 朝読書

※写真は方言週間に合わせて枕崎弁も入れた鹿児島弁で劇を披露した時のものです。

●会員募集中 問い合わせは図書館まで。



みんなで育てよう  
男女共同参画の芽

Gender equality

このコーナーでは、男女共同参画社会の推進に向けて、男女共同参画に関するさまざまな情報を隔月で発信していきます。

今年度は、「第3次枕崎市男女共同参画基本計画」の「計画の評価指標」に基づき、男女共同参画社会の形成につながるさまざまな目標について考えていきます。

「家庭や地域の男女共同参画」について

◎家庭の男女共同参画

男女を問わず個人の能力で役割の分担を決めることが適当な場合において、「男は仕事・女は家庭」、「男性は主要な業務、女性は補助的業務」等のように、男性、女性という性別を理由に役割を固定的に決めることを「固定的な性別役割分担意識」といいます。

その背景には、無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)があり、自分の思い込みに気付くことも大切です。まずは、家族みんなが家事・育児・介護等の家庭のことを知ることが大事であり、男性も女性も家族としての責任を担い、一方で、社会も家庭生活の活動とその他の活動との両立を支援することが重要です。

◎男性の料理教室開催

現状(R4)	目標(R10)
208人	300人

◎「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」との考え方に反対する人の割合

現状(R2)	目標(R10)
49.2%	55%

◎地域の男女共同参画

人口減少と高齢化が進む中で、地域の課題は多様で複雑なものになっています。課題解決のために、性別や年齢等に関わらず地域住民の中から活動の担い手となる人材の育成が必要です。

地域活動の中で公民館長や役員は、性別や年齢等により役割が固定化され、一部のみに活動の負担が集中する傾向が見られます。固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見、無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)等、男女双方の意識改革に取り組み、多様な人材が確保され、一人一人の人権が尊重される地域づくりが求められます。

◎鹿児島県男女共同参画地域推進員の設置

現状(R4)	目標(R10)
2人	2人以上

◎自治公民館長の女性の数

現状(R4)	目標(R10)
0人	2人以上

防災掲示板



災害に備える  
(非常持ち出し袋)

いざという時に備えて非常持ち出し袋を準備しましょう。備えるものとしては非常食や飲料水、生活用品などがありますが、それ以外にも日頃服用している薬、補聴器、予備の眼鏡などや、赤ちゃんがいる家庭では粉ミルク、紙おむつなどがあります。自分や家族に必要な物を備えましょう。

非常持ち出し袋は、玄関などのすぐに持ち出せる場所に保管しておくことが大切です。持ち出し袋に適した袋は、両手が自由になるリュックサック型で、素早く安全に移動できるよう、背負って走れる重さにとどめることが重要です。詳しくは市のホームページと防災マップに掲載しています。

問合せ 総務課危機管理対策係 TEL76-1086

環境・ごみ減量・動物愛護などに関する情報を発信するコーナーです。

今月のテーマ

ここには生花以外のものは捨てないでください



今回のテーマは市営墓地のごみ集積所に貼り出している看板の文言です。市営墓地のごみ集積所ではこれまでも生花と盆提灯(お盆過ぎのみ収集)以外のごみは捨てないようお願いしてきましたが、『ここには』と書いてあるからでしょうか。とんちを利かせて集積所の囲いの外に造花、お供え物の缶・ペットボトル、陶器、ライター類、香炉砂等を置いていく方がいます。それは不法投棄です。やめましょう。生花・盆提灯以外のごみは自宅に持ち帰り分別等のルールに従って処理しましょう。

問合せ 市民生活課環境整備係 TEL76-1097

打ち忘れの予防接種は  
ありませんか？



健康づくり、生活習慣病予防、介護予防等に関する情報をお知らせします。

お母さんが赤ちゃんにプレゼントした「病気に対する抵抗力(免疫)」は、百日せきでは生後3カ月までに、麻疹(はしか)では生後12カ月までにほとんど自然に失われていきます。そのため、この時期を過ぎると、赤ちゃん自身で免疫をつくって病気を予防する必要があります。その助けとなるのが予防接種です。子どもは発育と共に外出の機会や、他の人と接触する機会が多くなり、感染症にかかる可能性も高くなります。

菌やウイルスなどの性質によってつくれないものもあります。予防接種は、その病気にかからないことやかかっても重くならないことを目的にしていますが、お子さんの体質、その時の体調などによって抵抗力(免疫)がでないこともあります。また、ワクチンの中には、抵抗力(免疫)ができてもしばらくすると少しずつ減ってくるものもあるため、長期に抵抗力(免疫)を保つためには、一定の間隔で追加接種が必要なものもあります。

麻疹風しん混合(MR)ワクチン第2期は平成29年度生まれのお子さんが対象です。定期接種で受けられる期間は令和6年3月31日までとなります。またジフテリア破傷風2種混合(DT)ワクチンと日本脳炎第2期は定期接種で受けられる期間は13歳未満です。定期接種で受けられる期間はそれぞれのワクチンで決まっています。この期間を過ぎると自費での任意接種となります。まだ接種していない方は早めに接種しましょう。今一度、お子さんの母子健康手帳を確認しましょう。

■問合せ 枕崎市子育て世代包括支援センター(健康センター)  
TEL 72-12544(相談専用回線) またはTEL 72-17176